

団体名：大井里山保全協議会

代表者：朝倉常夫

◆ 団体の概要

年に大井地区の里山保全を目的に結成
 中山間地直接支払い助成金制度を活用して、農地と周辺の維持・保全に
 努めています。

所在地：南房総市大井（丸山地区）

会員数：35名（令和4年3月現在）

【事業名】

地域の竹を資源に変える
 ちくちく大作戦

【事業の目的】

地域で邪魔者扱いになっている竹を資源として活用するもので
 地域の景観を高めると同時に素材の特徴を活かした商品開発を
 関係人口と共に進める

【事業の概要】

2年目に入り、コ叶禍の影響はあったが、地域の実情にあった「竹炭づくり」と体験プログラムとしての「竹灯り」を中心に展開した。
 ワークショップでは「篠笛づくり」を実施、今後の観光素材の道を拓いた。



無煙炭器による竹炭は農業
 と環境素材で運用開始



竹灯りは地元施設での体験プログラム
 として定着



篠笛づくりのワークショップは今後の観光
 素材として展開